

岡山県の地震 令和6年(2024年)9月

目 次

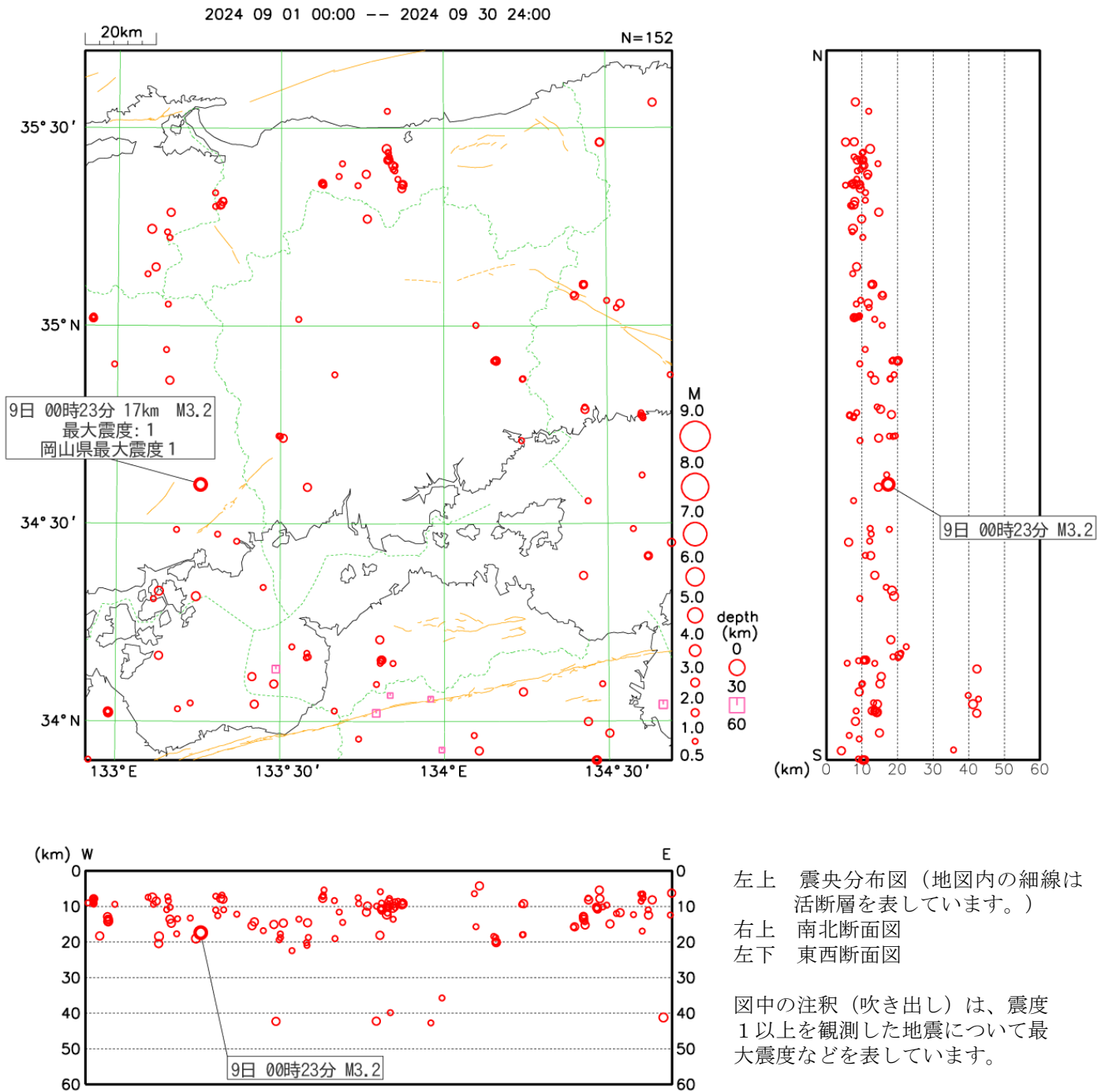
○岡山県及びその周辺の地震活動（9月）	
震央分布図及び断面図	… 1
概 況	… 1
岡山県において震度1以上を観測した地震の表	… 2
岡山県において震度1以上を観測した地震の震度分布図	… 3
○地震防災メモ No.225	
11月5日は「津波防災の日」および「世界津波の日」です！	… 4

- 「岡山県の地震」は、月1回発行し、岡山県及びその周辺の地震活動をお知らせするとともに、適宜、社会的関心の高い地震について解説します。また、「地震防災メモ」により地震、津波に対する防災知識の普及等に努め、皆様のお役に立つことを目的としています。
 - この資料の震源要素、震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。
 - 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。
- また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

岡山地方気象台

岡山県及びその周辺の地震活動(9月)

震央分布図及び断面図



左上 震央分布図（地図内の細線は活断層を表しています。）

右上 南北断面図

左下 東西断面図

図中の注釈（吹き出し）は、震度1以上を観測した地震について最大震度などを表しています。

概況

9月の概況

- ・ 9月に震度1以上の揺れが観測された、上図の範囲内の地震は1回（前月：0回）でした。
- ・ 岡山県で震度1以上の揺れが観測された地震は9月中は2回（前月：2回）あり、そのうち震央が上図の範囲内の地震は1回、範囲外の地震は1回でした。

岡山県において震度1以上を観測した地震の表(9月)

2024年09月09日00時23分	広島県南東部	34° 35.93' N 133° 15.36' E 17km	M3.2
----- 地点震度 -----			
岡山県	震度 1: 真庭市禾津*, 高梁市備中町*		

2024年09月20日21時22分	豊後水道	33° 16.02' N 132° 18.97' E 41km	M4.7
----- 地点震度 -----			
岡山県	震度 2: 岡山南区片岡*		
	震度 1: 岡山美咲町久木*, 真庭市下方*, 真庭市禾津*, 倉敷市新田, 倉敷市沖*, 倉敷市真備町*, 倉敷市児島小川町*, 倉敷市水島北幸町*, 倉敷市玉島阿賀崎*, 倉敷市船穂町*, 笠岡市殿川*, 笠岡市笠岡*, 井原市井原町*, 総社市地頭片山*, 総社市清音軽部*, 高梁市松原通*, 備前市東片上*, 和気町尺所*, 和気町矢田*, 早島町前潟*, 里庄町里見*, 矢掛町矢掛*, 瀬戸内市邑久町*, 瀬戸内市長船町*, 赤磐市上市, 赤磐市松木*, 浅口市天草公園, 浅口市寄島町*, 浅口市金光町*, 岡山北区桑田町, 岡山北区御津金川*, 岡山中区浜*, 岡山東区瀬戸町*, 岡山南区浦安南町*		

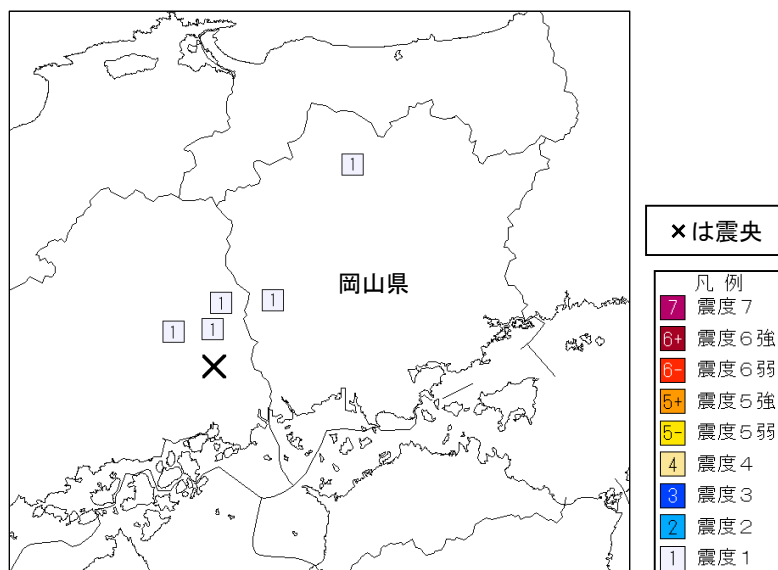
注) 1 内容は暫定値であり、後日再調査のうえ、修正されることがあります。
なお、地震データの確定値は『気象庁地震・火山月報（カタログ編）』に掲載されます。

2 地名に*印を付したものは、岡山県又は防災科学技術研究所の震度観測点によるものです。
なお、震度は気象庁震度階級表によるものです。

岡山県において震度1以上を観測した地震の震度分布図(9月)

2024年9月9日00時23分 広島県南東部の地震

岡山県及び周辺観測点の震度分布



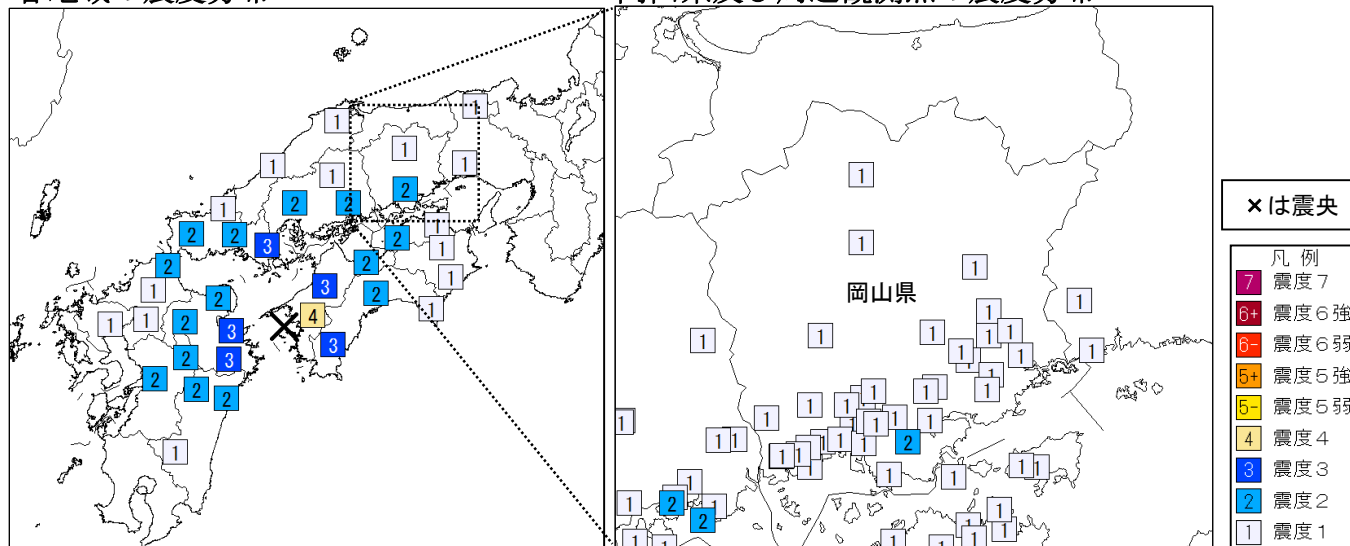
<地震の概要>

9日00時23分 広島県南東部の地震（深さ17km、M3.2）により、岡山県真庭市、高梁市、広島県府中市、神石高原町で震度1を観測しました。

2024年9月20日21時22分 豊後水道の地震

各地域の震度分布

岡山県及び周辺観測点の震度分布



<地震の概要>

20日21時22分 豊後水道の地震（深さ41km、M4.7）により、愛媛県宇和島市、八幡浜市で震度4を観測したほか、近畿・中国・四国・九州地方にかけて震度3～1を観測しました。岡山県では、岡山市で震度2、真庭市、倉敷市、笠岡市ほかで震度1を観測しました。

11月5日は「津波防災の日」および「世界津波の日」です！

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震では、津波により多くの人命が失われました。これを受けて、津波から国民の生命を守ることを目的に制定された「津波対策の推進に関する法律」により、毎年11月5日は「津波防災の日」と定められました。さらに、平成27年12月の国連総会で日本をはじめ世界142か国が共に提案し、同日が「世界津波の日」と制定されました。

11月5日は、安政元年(1854年)の安政南海地震(M8.4)で和歌山県を津波が襲った際に、稲に火を付けて、暗闇の中で逃げ遅れていた人々を高台に避難させて命を救った濱口梧陵の逸話にちなんだ日です。

この日は、津波対策について国民の理解と関心を高めるため、全国各地で防災訓練やシンポジウム等が開催されています。地震や津波はいつどこで起こるか分かりません。11月5日は、地震や津波から命を守るための「備え」について改めて考え、行動する日としましょう。

◆11月5日の緊急地震速報訓練について

気象庁では、令和6年11月5日(火)に緊急地震速報の全国的な訓練を実施します。11月5日10時00分頃に、訓練に参加する地方自治体の防災無線や、一部商業施設などで緊急地震速報の放送※があります。

緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでのごく短時間に、慌てずに身を守るなど適切な行動をとるためには日頃からの訓練が重要です。津波避難訓練を実施する際は、緊急地震速報訓練も合わせて行うと効果的です。

※訓練の緊急地震速報は、テレビ・ラジオの放送や携帯電話・スマートフォンの緊急速報メール(エリアメール)は流れません。(一部のコミュニティFM等を除く)

気象庁 緊急地震速報の訓練(令和6年11月5日)

URL:<https://www.data.jma.go.jp/eeew/data/nc/kunren/2024/kunren.html#kunren-day>

◆津波からの避難を考える

津波から命を守る行動が取れるよう、学校や家族で話合ってみてはいかがでしょうか。

以下の資料は防災訓練やイベント等でご活用いただけます。岡山地方気象台へご連絡下さい。

- ・リーフレット「津波から命を守るために」

URL:<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/tsunami201501/index.html>

- ・リーフレット「津波防災」

URL:<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/tsunamibosai/index.html>

- ・津波防災啓発動画「津波に備える」

URL:https://www.youtube.com/watch?v=stBsO5SwL0c&list=PLuIV_CmWIZHPs9x5-9D1OSs5QLtaBofCW&index=3